**些路状況** 

上野学園大学

尚美学園大学

国立音楽大学

昭和音楽大学

洗足学園大学

東京音楽大学

東邦音楽大学

桐朋学園大学 **S古屋音楽大学** 

2古屋芸術大学

武蔵野音楽大学

(学芸学部音楽学科

大阪音楽大学

佐久大学

高知丁科大学 諏訪東京理科大学

聖徳大学

玉川大学

長野大学 仏教大学

文教大学

東海大学

明星大学

文教学院大学

山梨英和大学

東京家政大学

上野学園短期大

鶴川女子短期大学

目白大学短期大学部

創造学園大学

桜美林大学 常葉学園大学





Royal Danish Academy of Music 沖縄県立芸術大学 iversity of North 京都教育大学 信州大学 群馬大学 東京学芸大学 東京藝術大学 新潟大学 山形大学 宇都宮大学 北海道教育大学 千葉大学 部楽器技術専門学校 4 長野県短期大 大分県立芸術文化短大 大日短期大学

アイ音楽院 音響芸術専門学校

アトル国際短期大学

松本理容美容専門学校

総合芸能学院テアトル

服部栄養専門学校

880 18 898

大原学園 長野調理製菓専門学校

日本大学 (芸術学部) 太田医療技術専門学校

アマザキ動物専門学校 名古屋芸術短期大学 令和5年度の合計数は 令和1年度卒業の浪人1人を含む

令和7年3月31日現在

募集定員 1クラス 40名(男女共学)

区 長野県内のどこからも応募できます。

\*今年度より全国どこからでも応募できます。 法 「令和8年度 長野県高等学校入学者選抜要綱」によ

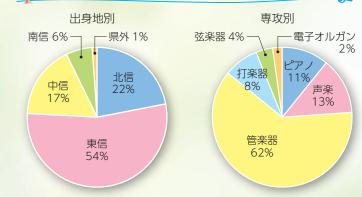
> ります。前期選抜(自己推薦型選抜)には実技検査と 面接を、後期選抜(一般選抜)には学力検査と実技検 査を実施します。

実技検査内容 主専攻実技、副専攻実技・コールユーブンゲン・聴音 等詳細は「令和8年度 長野県小諸高等学校音楽科 入学者選抜実技検査実施内容(予定)」(令和7年7月 中旬発表予定)をご覧ください。

https://c-mirai.jp/schools/9b018826-c228-4629-93b3-ea71e6691597 をご覧ください。

# 聴音 出題例





# 長野県小諸義塾高等学校(仮称)

〒384-0028 長野県小諸市田町3-1-1

https://komorogijuku.my.canva.site/



# 小諸高等学校音楽科 演奏会等のご案内

# ♪体験入学

ソルフェージュ等の体験授業や講師および在校生によるミニコンサート鑑 賞、入試に関する説明など音楽科の内容がすべてわかる体験入学です。

◆令和7年6月14日(土) 9:00受付 9:20~(予定)

小諸高等学校音楽棟

小諸高等学校音楽棟

音楽科講師によるレッスン、授業内容、選抜方法等についての説明、校 舎見学を行います。

●令和7年10月4日(土) 9:20~16:00 (予定)

合唱合奏授業の見学ができます。標記の日以外で音楽科見学のご希望 者は、音楽科までお問い合わせ下さい。

●令和7年10月11日(土) 午前中 小諸高等学校音楽棟

入試直前、受検に向けて、音楽科講師によるレッスン、ソルフェージュ・ 楽典のアドヴァイスが受けられます。

●令和7年11月15日仕 小諸高等学校音楽棟

# ♪公開レッスン

世界で活躍される一流の先生方による公開レッスンです。

- ●春季公開レッスン:講師 揚原祥子 先生(ピアニスト) 令和7年6月2日(月) 12:45~
- ●秋季公開レッスン:講師 光岡暁恵 先生(声楽家) 令和7年9月下旬



# ♪公開試験

本校生徒の実技試験を公開します。 3年生前期主専攻実技公開試験

●令和7年6月16日(月)・17日(火)

小諸高等学校音楽棟ホール

## ♪第31回音楽科定期演奏会

合唱合奏の授業の発表演奏会です。合唱、吹奏楽(管打楽器専攻生 による)、オーケストラなど音楽科生徒全員による迫力ある小諸サウン ドがお聴きいただけます。

●令和7年11月3日紀 上田市サントミューゼ大ホール 13:30開演予定



音楽科定期演奏会

# ♪第29回卒業生演奏会

令和7年度の卒業予定者によるソロ演奏会です。

●令和7年12月6日生 小諸市文化会館

# ♪第30回音楽科演奏会

本校1・2学年選抜生徒と講師による、ソロ、室内楽の演奏会です。

- ●令和8年3月7日生 ホクト文化ホール 中ホール
- ●令和8年3月8日田 上田市サントミューゼ 小ホール

## ♪校内演奏会

本校音楽科ホールで行われる、本校在校生によるソロコンサートです。

- ●令和7年6月9日(月)、7月8日(火)、8月26日(火) 10月8日(水)、11月19日(水)、12月15日(月)
- 令和8年1月27日火
- ●会場:小諸高等学校音楽棟ホール 16:10~

# ♪入試

●前期選抜:令和8年2月9日(月)(学力検査・実技検査)

10日火 (実技検査) ●後期選抜:令和8年3月10日(火)(学力検査)

11日(水)(実技検査)

\*演奏会、公開レッスンの日程時間は、変更することもありますので、ご参 加の際は事前に音楽科にお問い合わせください。





楽科直通] TEL&FAX 0267-22-1696

音楽科メールアドレス] kmr-hs99@m.nagano-c.ed.jp [学 校] TEL 0267-22-0216 FAX 0267-25-3808

https://www.nagano-c.ed.jp/komorohs/



そのために、専門的な学習はもちろん、普通 教科の学習も充実させ、豊かな感性を備え、 調和のとれた人間形成に力を入れます。



### 優れた音楽専門家として活動できるよう、その基礎力をつけます。

実技は専攻、副専攻とも、専門家による徹底した個人指導を行っています。 また科目によっては、習熟の度合いにより小グループに分けて指導を行い、学習効果を高めます。

## 一音楽専門科目を広く深く学べます

専門科目の授業は全体の4割近くあり、充実した音楽教育 が受けられます。また著名な演奏家による公開レッスン・ 演奏会を通して、一人一人の音楽性を高めていきます。定 期演奏会・校内演奏会・卒業演奏会など学習成果の発表 の場を多くとり、専門・伴奏・アンサンブル・合唱・オーケ ストラに参加し、音楽表現をより確かなものにしていきます



幼稚園訪問

# 生徒一人一人の希望に則した進路指導を行います。

音楽系大学はもちろんのこと、国公立の教員養成大学や幼児教育科への進学、さらには、音楽の 技術を生かした様々な進路希望に対応したカリキュラムや補習プログラムを備え、徹底した進路 指導を行います。



入学式 新入生歓迎会 1学期 ふれあい合宿 (1年)

1学期中間考查 保護者総会

公開レッスン(ピアノ) 前期副専攻実技試験(1・2年) 前期主専攻実技試験(3年:公開) 第1回校内演奏会 吹奏楽部定期演奏会 音楽科体験入学

1学期期末考查 文化祭 (野岸祭) 1学期 第2回校内演奏会



1年研修旅行(音楽大学見学)

# 音楽科で過ごす1年〈令和7年度〉

音楽科合宿(菅平:2泊3日)

第3回校内演奏会

前期主専攻実技試験(1.2年) 前期副専攻実技試験(3年) 公開レッスン(声楽) 2学期中間考査

音楽科説明会 第4回校内演奏会 学校開放日

小諸高校·小諸商業高校創立120周年記念式典 小諸高校·小諸商業高校創立120周年及 音楽科開設30周年記念演奏会

> 第5回校内演奏会 プレッシャーコンサート(3年) 音楽科受検講習会 2学期末考查 修学旅行(2年) 研修旅行(1年)

12 第6回校内演奏会 第29回卒業演奏会

### プレッシャーコンサート(3年) 後期主専攻実技試験(1.2年) 後期副専攻実技試験(3年) 第7回校内演奏会

前期入学者選抜 後期副専攻実技試験(1.2年) 3学期

学年末考査(1・2年) 卒業証書授与式 後期入学者選抜 3学期 第30回音楽科演奏会





### 主専攻実技

ピアノ・声楽・弦楽器(ヴァイオリン、ヴィオラ、 チェロ、コントラバス、ハープ)・管楽器(リコー ダー、フルート、オーボエ、ファゴット、クラリ ネット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、 トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ)・打 楽器・電子オルガンから一つを選択し、3年間 継続して同じ分野を学びます。上記以外の専 攻については、入学生によって対応致します。

授業は、専門実技講師による個人指導(一対

### 一のレッスン)で実施します。 副専攻実技

ピアノ主専攻の生徒は声楽を、声楽・弦楽器 管楽器・打楽器・電子オルガン主専攻の生徒 はピアノを副専攻として学びます。この授業 も、専門実技講師による個人指導で実施しま

### 音楽理論

楽典・和声法の基礎・楽式論等、音楽に必 要な音楽理論を学びます。

西洋および日本音楽の各時代の特色や、 作曲家と作品、様式等を学びます。

### 音楽作品についての演奏研究を通して、 音楽様式や時代背景を学びます。

いろいろな音楽を創造的に表現できるよ う、その知識と技能を学びます。

### ソルフェージュ

音楽表現に必要な基礎能力を高めるため の授業です。新曲視唱、視奏(楽譜通り正 しく演奏表現できる)と、聴音(旋律・和音 等を正しく聴き取れる)が中心で、少人数 による習熟度別学習を実施します。

### 重唱•重奏

二人以上で行うアンサンブル活動です。 独唱・独奏だけでは得られない表現力を 学びます。

### 合唱·合奏

全学年合同で実施します。合唱と合奏 (オーケストラ・管楽アンサンブル) のどち らかを選択し学びます。定期演奏会等で 学習成果を発表します。



ミュージカルレッスン

宏明 (音楽理論・ソルフェージュ・歩実 (音楽理論・音楽史・ソルフェ ジュ・重奏・合奏・ピアノ) -ジュ・重奏・合奏) 有希 (演奏研究・ソルフェ 幸司 (音楽理論・ソルフェ ュ・重奏・合奏) 山本 聡子(音楽理論・演奏研究・ソルフェージュ・重唱・合唱・ピアノ)

髙原 亜希子 彌勒 忠史 神林深沢

ヴァイオリン) フラリネット) 太郎(サクソフォーン) 優哉 (ユーフォニアム) 松美 (打楽器)

\*専任講師プロフィールは、音楽科ホームページでご紹介させていただいております。

ー (オーボエ) 子 (フルート)

高口 かれん (打楽器

招聘演奏家 ダン

*上記以外の専攻楽器にも対応致します。		
ダンタイソン	(国立音楽大学客員教授)	平成14年度
舘野 泉	(演奏家)	平成15年度
森永 朝子	(武蔵野音楽大学講師)	平成15年度
若林 顕	(演奏家)	平成16年度
牧野 正人	(洗足学園音楽大学教授)	平成16年度
清水 和音	(東京音楽大学客員教授)	平成17年度・令和5年度
松本 美和子	(武蔵野音楽大学特任教授)	平成17・22年度
永井 和子	(東京芸術大学教授)	平成18. 令和元年度
横山 幸雄	(上野学園大学教授)	平成18年度
江口 文子	(昭和音楽大学教授)	平成18・22年度
田部京子	(上野学園大学教授)	平成19年度
大倉 由紀枝	(国立音楽大学教授)	平成19年度
花岡 千春	(国立音楽大学副学長)	平成20・23・25・27年度
佐藤 美枝子	(演奏家)	平成20年度
青柳 晋	(東京芸術大学准教授)	平成21年度
佐々木 典子	(東京芸術大学准教授)	平成21年度
澤畑 恵美	(国立音楽大学准教授)	平成23年度
石井 克典	(東京音楽大学教授)	平成24年度
佐橋 美起	(武蔵野音楽大学准教授)	平成24年度
栃本 浩規	(東京芸術大学准教授)	平成25年度
アンドレ・アン	J (東京音楽大学客員教授)	平成26年度
仲道 郁代	(演奏家)	平成26・29年度
甲斐 雅之	(NHK 交響楽団·東京音楽大学	講師) 平成27年度
加納 悦子	(国立音楽大学准教授)	平成27年度
山本 貴志	(演奏家)	平成28年度
	a (昭和音楽大学客員教授)	平成28年度
中丸 三千繪	(声楽家)	平成29年度
田中 靖人 (東京校成ウインドオーケストラ団員・愛知県立芸術大学講師・昭和音楽大学講師) 平成30年度		
寺田 悦子	(演奏家)	平成30年度
高橋 多佳子	(演奏家)	令和元年度
垣内 悠希	(指揮者)	令和3年度
迫 昭嘉	(東京藝術大学教授)	令和4年度
北條 加奈	(声楽家)	令和4年度
彌勒 忠史	(声楽家)	令和5年度
中井 恒仁	(演奏家)	令和6年度
小櫻 秀樹	(作曲家)	令和6年度
揚原 祥子	(千葉大学教授)	令和7年度
光岡 暁恵	(声楽家)	令和7年度



音楽科の施設と設備「※写真は旧校舎のもの」

演奏会・公開レッスン・講習会等や合唱・合 奏練習に使用。フルコンサートピアノを配置。





第1音楽室

授業の他、合唱・合奏の練習に使用。



専門科目の授業、習熟度別の学習、重唱、 重奏の練習に使用。



専任講師による個人指導や、重唱・重奏等 のアンサンブルに使用。

# 授業の他、重唱・重

奏等のアンサンブ ル活動に使用。

設備

個人練習室

各個室に、グランドピ

アノを1台ずつ配置。

器 フルコンサートグランドピアノ (スタインウェイ) [1台]、グランドピアノ [49台] オーケストラ用楽器〔一式〕

音響機器 ビデオ、DVDの視聴覚機器、充実したレコーディング機器、Wi-fi環境整備済

## 卒業生紹介

### 渡邉 美優 (トランペット)

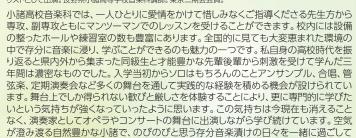
長野県松本市出身。3歳よりピアノを、9歳より小学校の金管パンドをきっかけに トランペットを始める。長野県小諸高等学校音楽科を経て東京藝術大学卒業。在 学時に同校室内楽試験において選抜され、藝大室内楽定期演奏会に金管5重奏として出演。同金管5重奏にて、チェジュ国際金管コンクール金管5重奏部門に おいて第一位を受賞。 これまでにトランペットを宮下佳奈、神代修、上田仁、間健太、栃本浩規、佐藤友紀、古田俊博、菊本和昭、中山浩佑の各氏に師事。室内 楽を古賀慎治、栃本浩規、五十畑勉の各氏に師事。現在、管楽器ガールズ プ「MOS」に所属。2021年東京パラリンピック閉会式参加。2023年アメリカ ゴットタレント (season18) に出演。セミファイナル進出。



小学校でトランペットを始め、中学では吹奏楽部に所属。東京藝術大学を目指したい!! でも吹奏楽を続けたい…!そんな願いを叶えてくれたのが小諸高校音楽科でした! 音楽 大学受験に必要なカリキュラムが充実している上に、合奏やアンサンブルの時間もたっ ぷり。専攻楽器や副科のレッスンでは、遠方から素晴らしいプロの先生方が学校に来て 指導してくださるので、学校内で全てが完結でき本当にありがたかったです!授業内に 個人練習の時間もあり、個室の練習室で集中して練習できる環境も整っていたので、朝 や放課後、週末には部活動に専念できました!先生方の手厚いサポートのもと、音楽に 真剣に向き合う仲間たちと切磋琢磨できる環境は貴重でした。高校時代の仲間とは今 でも交流があります!また、活躍する卒業生が多いので、長野県外でも小諸高校の名前 を知ってもらえていることが多く、繋がりも増えました。 私は、現在ポップスやロックな どのジャンルで演奏をしていますが、ここで培った基礎が今の自分を支えています。夢 を持って入学した人も、高校生活で新たな夢を見つけた人も多数。"音楽"を本気で学 びたい人には、これ以上ない環境だと思います!

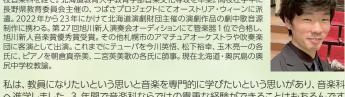
### 三井 清夏 (H15年度卒7期生/声楽) 長野県小諸高等学校音楽科卒業。国立音楽大学音楽学部演奏学科声楽専修卒業、並

ソリストコース修了。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻オペラコ 二期会オペラ研修所マスタークラス修了、奨励賞及び優秀賞受賞。「ト アランシェンヌにて出演。東京二期会では『ウィーン気質』フラ 」、劇場の音楽会『フィガロの結婚』アルマヴィーヴァ伯爵夫人、NISSAY OPERA ベルリン・コーミッシェ・オーパーとの提携公演『こうもり』アデーレ、「カルメン」フスキータ等に出演。東京都交響楽団アンサンブルと共に東京都主催のイベントやコ サートに多数出演。コンサートにおいてもパッハ「マニフィカート」「クリスマス・オラト リオト、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」、マーラー「交響曲第4番 | 等のン リストとして出演。長野県小諸高等学校音楽科講師。東京二期会会員。



### 塩原 祐馬 (R2年度卒24期生/テューバ)

松本市出身。小学校3年よりテューバを始める。松本市立筑摩野中学校、小諸高 交音楽科を経て。北海道教育大学教育学部音楽文化専攻を卒業。高校在学中に 長野県教育委員会主催の、つばさプロジェクトにてオーストリア・ウィーンに派遣。2022年から23年にかけて北海道演劇財団主催の演劇作品の劇中歌音源 制作に携わる。第27回旭川新人演奏会オーディションにて管楽器 1位で合格し、旭川新人音楽賞優秀賞受賞。その他札幌市のアマチュアオーケストラや吹奏楽 団に客演として出演。これまでにテューバを今川英悟、松下裕幸、玉木亮一の各 氏に、ピアノを朝倉真奈美、二宮英美歌の各氏に師事。現在北海道・奥尻島の奥



へ進学しました。3 年間で音楽科ならではの貴重な経験ができることはもちろんです が、音楽や自分自身と向き合ったり音楽が誰かに評価されたりする場面もあるため、辛 い場面、踏ん張る場面、ついだれかと比べてしまい辞めたいと思うこともありました。 ですが、温かく見守ってくださった音楽科の先生方、優しく時に厳しいお言葉でご指導 ってくださった専攻楽器の先生、同じ意思をもって一緒に頑張り続ける音楽科の仲間の おかげで、最後まで自分自身と向き合い続けることができ、他の高校では味わうことの できない経験をすることができました。卒業後は北海道の教育系の大学に進学し、今 年から奥尻島という島の中学校で教員になることができました。小諸高校では、音楽が 好きで専門的に学びたいという同じ思いを持った仲間と切磋琢磨しながら、音楽を専 門的に学ぶことはもちろん、音楽を通して人としても成長できる学校です。音楽科で音 楽を通して自分自身と向き合い、その先の人生の糧になる3年間を音楽科で送ってみ ませんか。小諸高校で素敵な高校生活が送れることを心から祈念しております。

# 音楽科 在校生

## 北澤 麻姫

3年生・ピアノ専攻(松本市立高綱中学校出身)

私はピアノが大好きで、将来は音楽大学に進み たいと思っていました。最初は「見学だけ」と思 い小諸高校音楽科の体験入学に参加しました。 そこで、充実した設備、そして音楽に情熱を燃 やす先輩方の輝く姿に感動したのを今でも覚え ています。寮生活や自分の実力不足、知り合い

がいないことへの不安もありましたが、思い切って入学を決意しま した。入学した私を待っていたのは練習室から聴こえてくる音楽、廊 下に響く楽器の音色、そして突然始まる合唱。そこは音楽があふれ る夢のような場所でした。不安はいつの間にか消え、音楽に囲まれ る幸せな空間が広がっていました。共に音楽を学ぶ個性豊かな仲間 たちと出会い、お互いを高め合い、励まし合いながら本気で音楽と 向き合う日々。それは、音楽科でしか味わえない青春です。著名な 先生方の丁寧なレッスン、本格的な演奏会、そして日々の練習を通 して自分の成長を実感できる喜び。毎日が充実しています。もちろ ん、壁にぶつかり悩むこともあります。そんな時、いつもそばには温 かく支えてくれる先生方、そして共に頑張る仲間たちがいます。努 力することの大切さ、音楽の奥深さ、そして、音楽を奉でる喜びを心 から実感できる小諸高校音楽科で一緒に学びませんか?

### 斉藤 伊吹 3年生・フルート専攻 (上田市立第二中学校出身)

私は中学1年までサッカー部に所属していました。中学2年で中学校の吹奏 楽部のキラキラとした活動に憧れ転部。そこでフルートと出会い音楽や吹奏 楽の魅力に心惹かれます。将来は音楽に関わる教師や演奏家として社会で 活躍したいと考え、楽譜が読めない、ピアノが弾けない、ソルフェージュ(新 曲視唱・聴音・音楽理論)に触れたことのない中、小諸高校音楽科への受験 を決意しました。受験期は今取り組んでいる受験対策が正しいのか不安の思 いがありました。また、音楽科高校卒業後の進路についても具体的な見通し が持てず、入学についえ身の回りの方々から賛否両論のご意見がありまし

た。普通科高校に進学し、趣味程度で音楽を続ける選択が、一番将来的に安定というのは承知してい ましたが、僕は音楽から離れられませんでした。ひたすら楽器の練習をして、受験対策にも前向きに 臨んでいた記憶があります。受験期に取り組んだことは、今では全てが大切な自分の経験であり、 日々の音楽活動の活力となっています。現在は吹奏楽にも入部し、毎日大好きな音楽に悩み励まさ <mark>れながら活動しています。小諸高校音楽科は全国から音楽を本気で愛する仲間が集まります。日々温</mark> かな音楽指導をしてくださる音楽科・講師の先生方。熱い思いと姿で示してくださる先輩方。共通の 夢と趣味を持ち、時にはライバルのような存在の同級生・後輩のみんなは本当にありがたい出会いを させていただいています。受験期は不安の多くあった音楽人生ですが、仲間がいて憧れの存在がで き、この環境が僕を育んでくれています。幸せです。音楽の専門的な知識を学ぶことができることは もちろんのことですが、それ以上に音楽人生を共する仲間との出会いをさせていただけること。コレ が小諸高校音楽科の1番の魅力であり、役目だと考えています。数多くの演奏機会や仲間達から刺 激を受け、互いに学び合う毎日。皆さんも小諸高校音楽科で音楽人生スタートしてみませんか。

## 令和6年度 卒業生(28期生)

### 神山 咲祈

東京学芸大学 教育学部 中等教育専攻 (松本市立丸ノ内中学校出身)

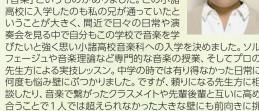
私は幼い頃にピアノを始め、大好きな音楽に ついてさらに知りたいという思いから、小諸 高校音楽科に入学しました。入学当初は、寮 生活や新しい出会いなど慣れないことの連 続に不安もありました。しかし、それ以上に毎

日が楽しく、段々と上手く日々をこなせるようになりました。音楽 科での生活は新しい発見や学びに溢れています。音楽理論やソル フェージュ、毎週でのレッスンでは演奏に直結する技術や知識を 集中して深めることが出来ます。それに加え、共に音楽を学ぶクラ スメイトや先輩後輩との交流によって得ることの出来る気づきも あります。また、定期演奏会を始めとした様々な演奏の機会があ り、ソロ演奏の経験も積むことができます。人と関わりながら音楽 を学ぶことで、自分自身の音楽と大勢でつくる音楽の両方に向き 合う時間を持つことができるのが、小諸高校で学ぶ大きな利点だ と思います。小諸高校での3年間の先には、人それぞれ別の道が 待っています。どのような道に進むとしても、音楽科で目標に向か い日々研鑽を重ねたこと、仲間と音楽をつくりあげたことは大き な財産になると信じています。

### 篠原 晴菜

愛知県立芸術大学 音楽学部 音楽科器楽専攻管打楽器コース [トランペット] (佐久穂町立佐久穂中学校出身)

私は家族の影響で物心ついた時から身近に 「音楽」というものがありました。この小諸 高校に入学したのも私の兄が诵っていたと いうことが大きく、間近で日々の日常や演



先生方による実技レッスン。中学の時では有り得なかった日常に 何度も悩み壁にぶつかりました。ですが、頼りになる先生方に相 談したり、音楽で繋がったクラスメイトや先輩後輩と互いに高め 合うことで1人では超えられなかった大きな壁にも前向きに挑 戦し超えていくことが出来ました。音楽科では日々のレッスンや 授業に加え、校内演奏会や定期演奏会などの自分の音楽を発表 できる場があります。これも音楽科ならではの行事で、私自身も この3年間でたくさんの発表の場を頂き、ステージマナーや演 奏の魅せ方など様々なことを学べました。音楽科での学びと経 験は必ず自分の強い武器になります。今後の人生にたくさんの 選択肢を与えてくれること間違いないでしょう。